

平成30年度 学校評価保護者アンケートについて

平成30年度学校評価保護者アンケートでいただいたご意見やご質問の一部にお答えします。

【学習指導】

○授業の内容に関する補講をやってほしい

補講は基本的に通年で進学補講を開講しています。授業内容についてわからないことは、休み時間・昼休みや放課後に質問に対応しています。各教科の準備室に、質問に来る生徒も多く、担当者が場所を変えて丁寧に指導している場面をよく見かけます。1, 2年生は夏休みに短期集中講座として補講を集中して、授業の発展的な内容を取り扱う予定です。

○授業の進度が、教科担当によって異なっている

生徒には、授業の内容や評価方法を示した「シラバス」を最初の授業で配付しています。授業は「シラバス」に沿って展開しなくてはなりません、変更が生じるときには「シラバス」を再度示すことになっています。授業の進度や内容、学習方法は、各教科や教育課程検討委員会で検討し、生徒に不利益が生じないようにしてまいります。

○もっと課題を出してほしい

長期休みの前には、国語、数学、英語は課題を出し、休み明けにテストを行っています。授業中は、プリントや配付の問題集から課題を出して提出させています。課題の提出状況等も成績に加味しています。課題のための課題にならないように生徒の力をつけるための課題になるように留意してまいります。

なお、本年度から英単語テストと漢字テストは、年間10回、朝8時30分から実施することとなりました。余裕をもって準備にかかり朝から集中して取り組んでもらいたいと思っています。

【進路指導】

○2年次の選択科目の決定時期が早いのではないかと

2年次には、「物理基礎」もしくは「地学基礎」の選択と「化学探究」もしくは「現代文研究」の2科目の選択があります。科目選択については、5月の下旬に総合的探究の時間にガイダンスを行い、保護者面談の期間を経て6月の下旬に決定します。3年次に理系に

進む可能性のある者は「物理基礎」、「化学探究」を勧めています。この時点で理系コースに決定してしまうわけではありません。高校の教科書は県教育委員会を通じて7月上旬に発注する関係で、この時期には教科書の冊数を確定させなくてはなりません。科目選択については、早い段階で学年集会や進路講話を通して意識付けをさせるようにし、進路選択の可能性を持たせるように指導してまいります。

○受験に関する一人一人の意識付けはどのように指導しているのか

本校では内発的、外発的に授業でモチベーションが上がるように工夫・努力しております。できるようになること、わかったことで達成感を得られることが一番のモチベーションアップにつながります。同様に、進路目標を設定するとモチベーションが上がります。モチベーションアップの意識付けとして、大学から先生を招聘しての模擬講義、大学入試説明会等を行っております。これらの行事の実施には業者の手も借りますが、学部学科説明会やモチベーションアップ講座等の学校行事のほか学年集会でも進路の意識付けにつながるような内容を盛り込んでいます。また、各教室に資料を配付し、進路室はもちろんいつでも進路に関する資料が見られるようになっています。

担任の先生方は、個人面談等の中で一人一人の夢や目標を確認し、どのように取り組んでいくべきか方向性や手立てを示唆しながらアドバイスしております。進路室では、進路指導部の職員がいつでも相談に乗れる体制を作っております。一人一人が自分の進路実現を達成できるようサポートしてまいります。

○ポートフォリオとは何か本人も自分もよくわからない

ポートフォリオとは、そもそも紙ばさみやブリーフケースの様な書類を入れるものことです。これから転じて、書類やデータを保存していくことを指しています。大学入試改革により、2020年度（令和2年度）実施の入試から、高校での各学年の諸活動が評価されるようになります。そのため調査書にはこれまでよりも詳細に、部活動、ボランティア活動等、取得資格、検定等、探究活動、行事の活動など様々な活動について記載していくこととなります。また、大学が指定する特定の分野において特に優れた学習の成果を記載することとなります。これらのことを3年生になって、3年間分をまとめるのは不可能です。そのために、高校1年次からポートフォリオしていく必要があります。

本校では、classiを導入し、それぞれの記録をスマートフォンやPCを使って各自でコツコツと入力してポートフォリオし、そのデータを用いて調査書を作成していきます。本年度から、進路指導部と各学年に担当職員をおき classiの活用促進について指導してまいります。

【生徒指導】

○移行期における、上着の着用時期について

昨年度は、冬服着用移行期になっても気温が高い日が続きました。そこで、本年度から、上着の着用時期は、クールビズの時期と同調し、5月1日から10月31日までは上着を着用しなくてもよい期間としました。

○スカートの短い生徒が目立つ

裾を切って短く加工することのない様に指導をしております。切ってしまったスカートについては、学校でお預かりをする場合があります。スカートの着こなしについては、儀式等の場のみならず、継続して指導をしております。

【部活動】

○部活動の終了時間が遅い

平成31年3月に、「千葉県立国府台高等学校部活動活動方針」を策定し、ホームページの部活動のページに掲載しましたのでご参照ください。

活動方針の中で、19時以降の活動は、自主練習を含め行わないと決めました。ただし、大会やコンクールの状況に応じて、保護者の承認と校長の承認を得た上で活動時間を延長することを許可することとしました。効率的で効果的な活動を心がけてまいります。

[国府台高等学校部活動活動方針（リンク）](#)

【施設・設備】

○トイレを始め校内の施設や設備が老朽化している

トイレや校内の設備の改修は、県に要望しているところですが、予算が限られているため今のところ工事の予定は立っておりません。しかしながら、3月に3年生の教室の前の西側、東側両方の男女トイレの和式便器をそれぞれ一つずつ計4つ、洋式便器にリニューアルしました。また、春休みには校内の全トイレを、専門業者によりクリーニングしました。その結果、今のところ嫌な臭い等は解消されております。

また、剥がれて破損していた階段の踊り場のタイルを一部張り替え修理を行いました。